

【報道関係各位】

**2010年酷暑の夏 体調と出費の変化に関する調査**

- 2010年の夏、酷暑の影響で「出費が増えた」約半数。
- ‘夏バテ’の人は約半数。「昨年よりも重症」62%
- 秋の連休は、「家でゆっくり過ごす」人が半数。3割は「国内旅行」へ。

2010年 8月 17日  
株式会社マクロミル

株式会社マクロミル（本社：東京都港区、代表取締役会長兼社長：杉本哲哉）は、全国の20才以上の男女を対象に、「酷暑の影響に関する調査」を実施いたしました。調査手法はインターネットリサーチ。調査期間2010年8月10日（火）～8月11日（水）。有効回答数は500名から得られました。

**【調査結果概要】**

**【1】2010年夏、酷暑の影響で「出費が増えた」約半数。**

2010年7月から8月にかけて‘酷暑’と表現されるほど暑い日々が続きました。8月中旬現在、今年の夏と比べて今年の夏の行動に変化はあったか尋ねたところ、「家で冷房を使う頻度が増えた」と回答した人は64%、「飲料を購入する頻度が増えた」が51%、「アイスを食べる頻度が増えた」が48%となりました。また、3割超の人が「日常の買い物の外出頻度」、「運動をする頻度」、「睡眠時間」が減ったと回答しています。

‘夏の出費’はどうだったか尋ねると、今年の夏よりも「増えた」が47%となり、「減った（11%）」を上回る結果となりました。出費が増えた項目は、「電気代」が最多で71%、「食品・飲料代」63%、「外食」40%、「旅行・レジャー費」30%となりました。また、夏の電力消費を代表するクーラーの使用について尋ねると、52%の人が「節約したいが、クーラーの使用を我慢できなかった」と回答しています。

**【2】‘夏バテ’の人は、46%。「昨年よりも症状が重い」62%**

全国の人に今年の夏の体調について尋ねました。「夏バテ」を感じている人は46%、「冷房による冷え」は35%、「食欲不振」は29%となっています。また、今年「夏バテ」の症状があった人に、昨年と比べてどうか尋ねると、「昨年よりも症状が重い」という回答が62%となりました。

残暑が続く8月中旬現在、夏が続いて欲しいか、早く終わって欲しいか、いまの気持ちを尋ねたところ、66%の人が「もう夏は終わって欲しい」と回答しています。‘暑すぎて身体がもたない’という理由が多く「まだ夏を楽しみたい」という回答は34%にとどまりました。

**【3】秋の連休の過ごし方、1位「家でゆっくり過ごす」49%、  
2位「国内旅行」30%、3位「街で買物や映画鑑賞」17%**

今年の秋の連休の過ごし方を尋ねたところ、「家でゆっくり過ごす」という回答が49%、「国内旅行」が30%、「街でショッピングや映画鑑賞」が17%となっています。また、「ハイキングや釣りなどアウトドア活動」、「遊園地・テーマパーク」は1割超でした。秋のレジャーや旅行にかかる予算については「減らす」と回答した人が28%となっており、「増やす（11%）」を上回っています。予算を減らす人にその理由を尋ねると、「夏の出費が多かった」「給与が減っている」などの回答があがり、増やす人では、「秋の大型連休がとれる」「去年よりは景気がよい」というコメントがありました。

今年はどうな‘秋’にしたいか尋ねました。「読書の秋」19%、「スポーツの秋」19%、「行楽の秋」18%が上位3位となり、「（読書は）家でゆっくりできるし、お金がかからない」「夏の運動不足を解消したい」「涼しくなってから家族旅行に行きたい」などの理由があがりました。暑すぎた夏の清算に体調や家計の見直しをする人、夏にできなかったレジャーをする人など思い思いの秋の予定があるようです。

「2010年酷暑の夏 体調と出費の変化に関する調査」

【調査結果詳細】

■調査概要

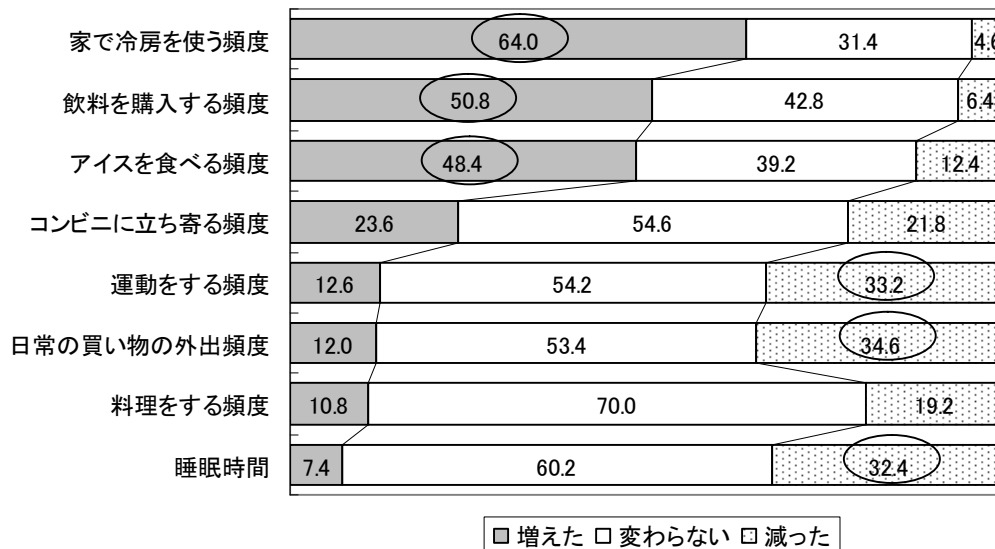
調査方法：	インターネットリサーチ						
調査地域：	全国						
調査対象：	20才以上の男女（マクロミルモニタ会員）						
有効回答数：	合計		20代	30代	40代	50才以上	小計
	500s	男性	63s	62s	63s	62s	250s
		女性	62s	63s	62s	63s	250s
調査日時：	2010年8月10日（火）～8月11日（水）						
調査機関：	株式会社マクロミル						

<2010年夏について>

■ 酷暑の影響で、「冷房の使用が増えた」6割超。「日常の買い物の外出減った」3割超。

2010年7月から8月にかけて「酷暑」と表現されるほど暑い日々が続きました。昨年の夏と比べて、今年の夏の行動に変化はあったか尋ねたところ、「家で冷房を使う頻度が増えた」と回答した人は64%、「飲料を購入する頻度が増えた」51%、「アイスを食べる頻度が増えた」48%となりました。また、3割超の人が「日常の買い物の外出頻度」、「運動をする頻度」、「睡眠時間」が減ったと回答しています。【図1】

【図1】酷暑による2010年夏の生活の変化(n=500)  
Q今年の酷暑の影響で、あなたの行動は昨年の夏と比べて変化がありましたか。



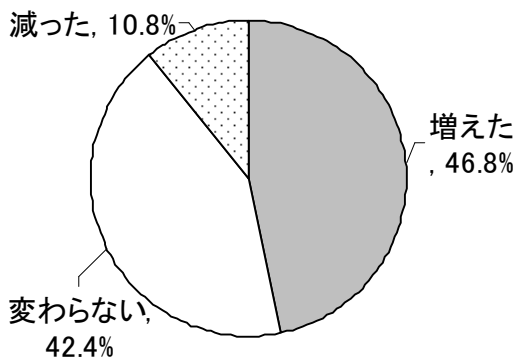
■ 昨年の夏より「出費が増えた」47%。「電気代」「食品・飲料代」がかさむ。

今年の夏の「出費」について尋ねると、昨年の夏よりも「増えた」が47%となっており、「減った(11%)」を上回る結果となりました。【図2-1】

出費が増えた項目の上位は、1位「電気代」71%、2位「食品・飲料代」63%、3位「外食代」40%となっています。【図2-2】

【図2-1】2010年夏の「出費」の変化(n=500)

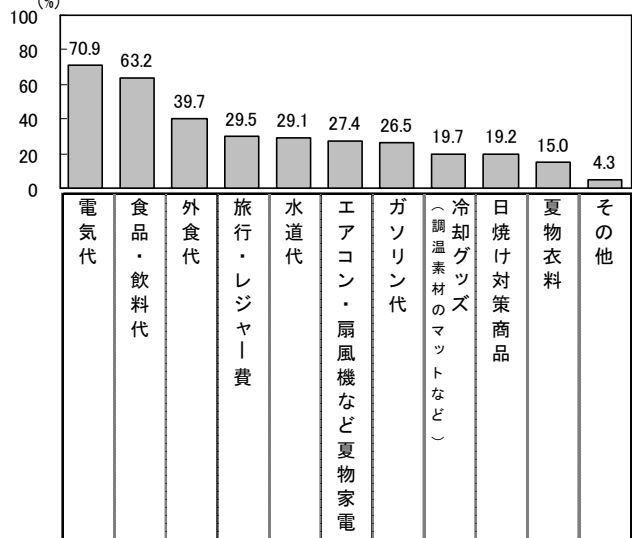
Q.昨年と比較して、今年の夏の「出費」は増えましたか、減りましたか。



【図2-2】昨年の夏より「出費」が増えた項目(複数回答)

(ベース:出費が増えた人 n=234)

Q.昨年の夏と比較して、今年の夏に出費が増えたものは何ですか？



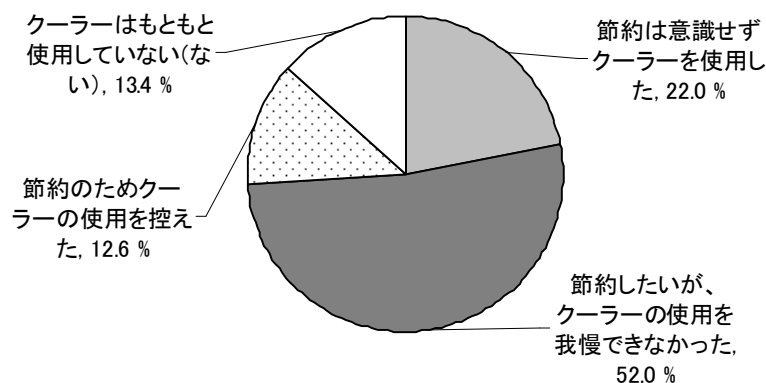
■ 「節約したいが、クーラーの使用を我慢できなかった」52%。

クーラーの使用と節約意識について尋ねました。「節約は意識せずクーラーを使用した」という回答が22%、「節約したいが、クーラーの使用を我慢できなかった」が52%となりました。「節約のためクーラーの使用は控えた」は13%にとどまり、節約よりも「涼」をとった人が多いようです。【図3】

【図3】2010年の夏のクーラー使用における節約意識(n=500)

Q.今年の夏、「節約」を意識してクーラーを使用しましたか。

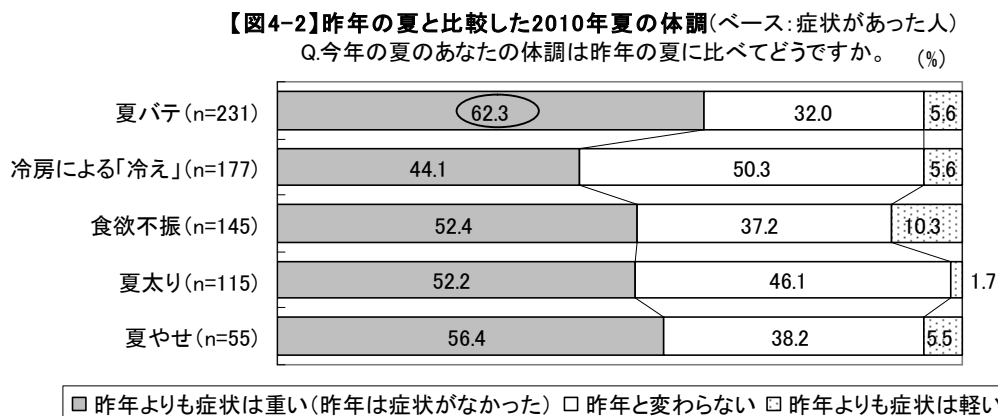
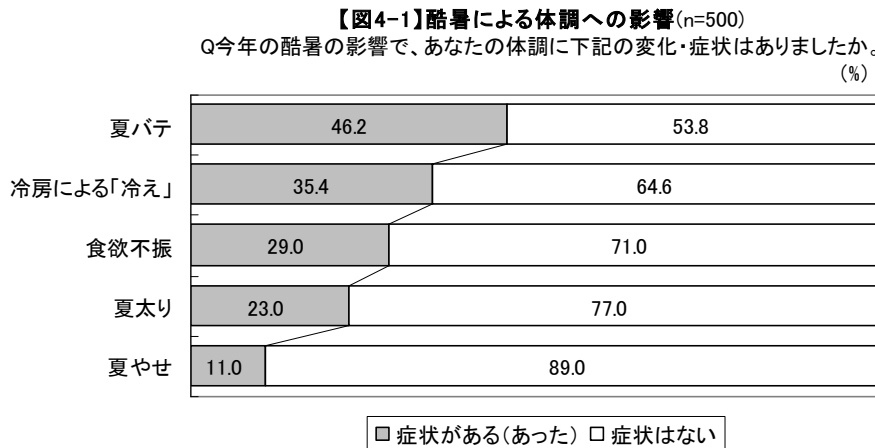
あなたのご自宅の状況に近いものをお選びください。



■ 「夏バテ」の人は、46%。「冷房による冷え」は35%

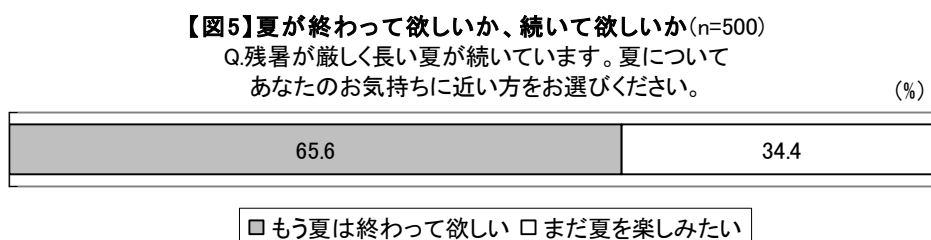
今年の酷暑の影響による体調の変化について尋ねたところ、「夏バテ」を感じている人は46%で、「冷房による冷え」が35%、「食欲不振」の症状がある人は29%となっています。【図4-1】

また、症状がある人に昨年の夏と比較してどうか尋ねると、「夏バテ」では「昨年よりも症状が重い（昨年は症状がなかった）」と回答した人が62%となっています。まだ暑い日が続く8月中旬現在、夏の疲れが溜まってきているようです。【図4-2】



■ 「もう夏は終わって欲しい」66%、「まだ夏を楽しみたい」34%

残暑が続く今年の夏について、8月中旬現在の気持ちを尋ねました。「もう夏は終わって欲しい」と回答した人は66%、一方で、「まだ夏を楽しみたい」と回答した人は34%となり、秋の訪れを心待ちにしている人も多いようです。【図5】



## ■ 日本各地の‘今年の夏の暑さ’を感じさせるエピソード

今年の夏の暑さを感じさせるエピソードを集めたところ、日本各地から、‘暑い声’が寄せられました。自由回答を一部抜粋してご紹介します。【図6】

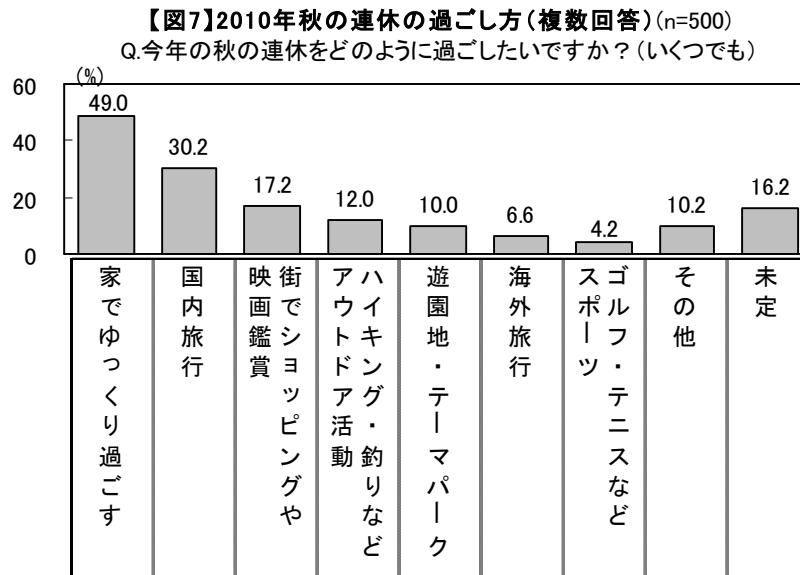
【図6】今年の夏の暑さを感じさせるエピソード(自由回答・一部抜粋)  
Q.今年の夏の暑さを感じさせるエピソードがあればご記入ください。

回答内容	性別	年齢(才)	居住地	職業
ペットが夏バテでエアコンの味をしめて部屋から出て行かなくなり、外に出すと中に入れると吠えて窓をたたくようになった。	男性	28	栃木県	会社員
麦茶の消費量が去年の2倍になった。	男性	28	神奈川県	会社員
あまりビールを飲む方ではなかったが、去年の倍くらいは飲んでいる。	男性	28	神奈川県	パート・アルバイト
夜、部屋が暑すぎて2時間おきに目が覚める。	男性	28	兵庫県	会社員
家の冷凍庫においてアイスが欠かすことはない。少なくなったらかならず買い足される。	男性	30	東京都	会社員
会社の自動販売機が売り切れのオンパレードです。去年はアクエリアスやポカリスエット以外はそんなに売り切れになってなかった。	男性	31	岡山県	会社員
クーラーを3台買い換えた。	男性	40	兵庫県	自営業
飼っていた海水魚が、暑さのために全滅した。	男性	48	静岡県	会社員
海水温が変わり 秋刀魚の漁も減り 海の様子が変わってきました。	男性	57	北海道	経営者・役員
家の猫はクーラーの風があたると嫌がるのに、今年は珍しく扇風機の風にあたっている。やはり今年の暑さは特別らしい。	男性	79	東京都	その他
箱モノアイスを、一日で4箱空けた。	女性	25	栃木県	学生
暑い中過ごしていたら何年ぶりに鼻血がでた。大人なのに暑くて鼻血を出すなんてびっくり。	女性	30	埼玉県	専業主婦
観葉植物に日光浴をさせたところ、日差しが強すぎて葉がしおれてしまった。春までは平気だった事だったが、夏の日差しは強烈だったようです。	女性	31	神奈川県	パート・アルバイト
北海道に引っ越してきて初めての熱帯夜を体験。クーラーが無いので辛かったです。扇風機がフル稼働しています。	女性	35	北海道	専業主婦
夜中に暑くて目が覚める。今までそんなことなかったのに。	女性	36	新潟県	会社員

<2010年秋の予定について>

- 秋の連休の過ごし方、1位「家でゆっくり過ごす」49%、  
2位「国内旅行」30%、3位「街でショッピングや映画鑑賞」17%

今年の秋の連休の過ごし方を尋ねると、1位は「家でゆっくり過ごす」49%、2位は「国内旅行」30%、3位は「街でショッピングや映画鑑賞」17%となっています。また、「ハイキングや釣りなどアウトドア活動」、「遊園地・テーマパーク」が1割超となりました。【図7】

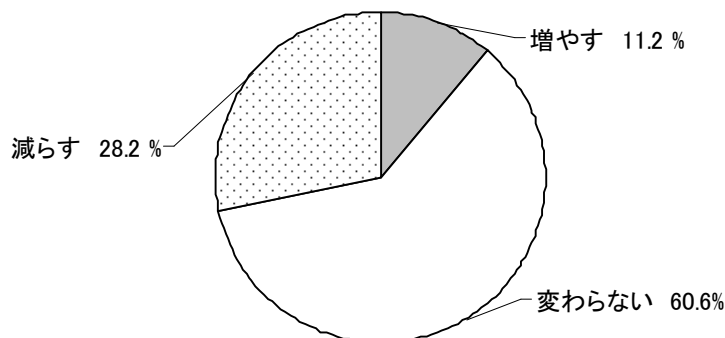


- 今秋のレジャーや旅行にかける予算、「減らす」28%、「増やす」11%。

今秋のレジャーや旅行にかける予算について質問したところ、「減らす」が28%、「変わらない」が61%、「増やす」が11%となりました。【図8】

その理由を自由回答で尋ねました。予算を減らす人は、「夏の出費が多かった」「給料が減っている」という回答が見られました。増やす人では、「去年よりは景気がよい」「秋の大型連休がとれる」などの理由があがっています。

【図8】2010年の秋のレジャーや旅行にかける予算(n=500)  
Q.今年の秋のレジャーや旅行にかける予算は昨年より増やしますか。減らしますか。



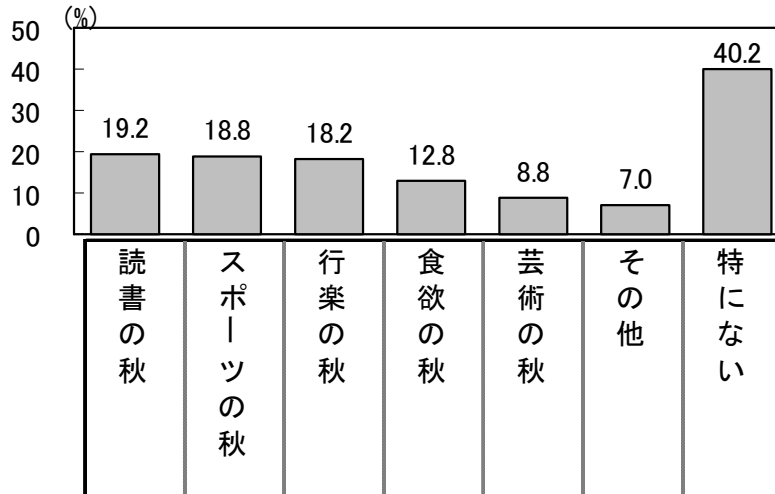
■ 今年の秋は「読書の秋」「スポーツの秋」「行楽の秋」がそれぞれ約2割。

今年の秋はどんな秋にしたいか尋ねると、「読書の秋」が19%、「スポーツの秋」19%、「行楽の秋」が18%となりました。【図9】

また、その理由を尋ねたところ、読書では‘家でゆっくりできるし、お金がかからない’、スポーツでは、‘夏の運動不足を解消したい’‘ダイエット’などのコメントが寄せられました。行楽では‘紅葉を見に行きたい’‘涼しくなったら家族旅行に行きたい’などのコメントがありました。

【図9】2010年はどんな秋か(複数回答)(n=500)

Q.今年の秋をどんな秋にしたいですか？(いくつでも)



【 株式会社マクロミル 会社概要 】

株式会社マクロミルは、さまざまな企業の商品やサービス等に対する消費者の声を、インターネットを活用して瞬時に集めるインターネット市場調査会社です。

国内 90 万人を超えるマクロミルモニタを調査対象として迅速なネットリサーチを行う「QuickMill」のほか、携帯電話を活用したモバイルリサーチ「MobileMill」、世界各国の消費者を対象にした海外市場調査「GlobalMill」など様々なネットリサーチサービスを展開しています。

社名 ■株式会社マクロミル  
 本社 ■東京都港区港南 2-16-1 品川イーストワンタワー11F 〒108-0075  
 URL ■www.macromill.com  
 設立 ■2000年1月31日  
 資本金 ■15億9,785万円 ※2010年6月1日現在  
 上場取引所 ■東証一部（証券コード：3730）  
 代表者 ■代表取締役会長兼社長 杉本哲哉  
 従業員数 ■612名 ※2010年8月2日現在  
 事業内容 ■インターネットを活用した市場調査（ネットリサーチ）

本件に関するお問い合わせ先

株式会社マクロミル 広報担当：大野  
 東京都港区港南 2-16-1 品川イーストワンタワー11F 〒108-0075  
 TEL:03-6716-0707 FAX:03-6716-0701 E-mail:press@macromill.com

《 引用・転載時のクレジット表記のお願い 》

本リリースの引用・転載の際は、必ずクレジットを明記していただきますようお願い申し上げます。調査結果のグラフ・表をご利用の場合は、データ部分に当社クレジットの掲載をお願い致します。

＜例＞ 「インターネット調査会社のマクロミルが実施した調査結果によると・・・」

